

リチウムイオン電池による 火災にご注意ください！



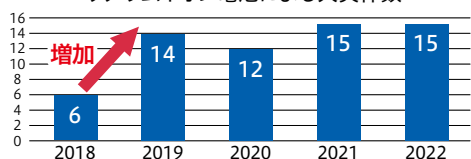
名古屋市消防局

「防災・減災」啓発キャラクター「ジジヨ」

POINT 1 リチウムイオン電池とは？

リチウムイオン電池は小型で大量の電力を必要とする製品に使用されています。身近なものでは、スマートフォン、モバイルバッテリー、コードレス掃除機、夏場に活躍するハンディファンなどに使われています。名古屋市内では、リチウムイオン電池による火災が増加傾向にあり、今後さらに増加する可能性があります。

リチウムイオン電池による火災件数



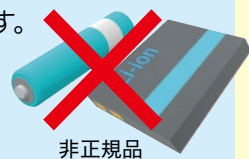
知っておきたい リチウムイオン電池 からの出火

ポイント



POINT 2 発火する原因は？

電池を充電せず長期間放置している、外部からの圧力が加わった、正規品の充電器・電池を使用していない、高温下(例、直射日光が当たる)に置いているなどの誤った使用方法によるものが挙げられます。その他には、電池の経年劣化や製造時から粗悪品であったことで発火するケースもあります。



POINT 3 発火を防ぐには？

- 互換品(非正規品)の購入はなるべく避け、正規品の電池・充電器を使用しましょう。
- 購入の際には、PSEマーク※があるかどうか確認しましょう。
- 使わない電池は、アルミ製の缶など密閉できる不燃性の入れ物に入れて保管しましょう。
- 落とすなど強い衝撃を与えないよう注意しましょう。
- 充電が最後までできない、使用時間が短くなった、充電中に熱くなるなどの異常があった際は使用をやめて、メーカーや販売店に相談しましょう。
- 膨張、異音、異臭など異常が生じた電池は使用を中止し、早期に廃棄しましょう。
- 廃棄の際には、事業団体が回収するリサイクルへ出しましょう。

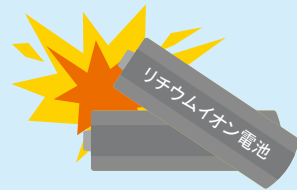
※電気製品が安全性を満たしていることを示すマークです。



名古屋市消防局
マスコットキャラクター
「ケッシー」

POINT 4 万が一出火した時には？

電池から火花が飛び散っている時には近寄らず、火花が収まってから消火器や大量の水で消火するとともに、直ちに119番通報してください。



秋の火災予防運動 実施期間 11月9日(木)～15日(水)

2023年度全国統一防火標語「火を消して 不安を消して つなぐ未来」

